



平成 30 年度  
事業報告書

社会福祉法人 やながせ福祉会

短期入所生活介護

大津みやび野ホーム短期入所生活介護

平成 30 年度 事業目標

目 標	<p>質の高い余暇プログラムを実施できるよう標準化を図る。 (余暇活動、行事のマニュアル化を図る)</p>
理 由	<p>リハビリ体操やレクリエーションは毎日実施できており、定例行事の導入も実施が行えた。しかし実際に内容のマナー化や個々の職員によって提供内容にもばらつきが見られたため、誰でも一定以上の余暇活動を提供できる必要性を感じたため。</p>
具体的対応策	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 事業所会議にてレクリエーション計画・取り組みの現状や問題点における情報の共有を行う。</li> <li>2. 事業所会議の中で新たな取り組みの提案や具現化について話し合い、担当する職員や準備工程を明確にする。</li> <li>3. 現在、定期的に行っている余暇活動（喫茶、外出、おやつ作り）を秋頃までにマニュアル化する。</li> <li>4. 毎年実施しているアンケート内容を、満足度を数値化したものに変更し、提供しているサービスを客観的に評価できるようにする。</li> </ol>

平成 30 年度 事業報告

事 業 報 告	<p>平成 30 年度アンケート結果（回収率 68%）の余暇活動についての項目は 5 段階評価（5 が最も良い）で 4 以上が 50%、3 以下が 40%、不明・わからないが 10%となり、平成 29 年度と比較し 4 以上の意見が 15%マイナスとなる結果となった。外出支援やおやつ作りは定例行事として取り組むことができたが、参加者が限定されてしまう傾向があり、参加できない方々に対してどのような活動を提供していくのかを今後検討していくとともに、日々の様子をショートステイ専用の広報誌や連絡帳を活用してフィードバックしていく必要性を感じている。</p>
事業運営総括	<p>平成 30 年度の年間稼働率は 91.5%であり、平成 29 年度と比較すると 1.0%低下がみられた。継続的に利用されていた方も施設入所等でキャンセルとなることが多かったが、特別養護老人ホームの空床利用を積極的に行うことで稼働率の大幅な低下は防ぐことができた。月初め及び月末の稼働率が低めであり、中旬頃に利用が偏る傾向にあるため、利用者のニーズを把握しながら各居宅介護支援事業所との連携をより密にとっていく必要がある。</p>

要介護度の状況 《平均要介護度 介護 2.48》

平成31年3月31日 現在

	人数	割合
要支援 1	0	0%
要支援 2	0	0%
要介護 1	9	29%
要介護 2	5	16%
要介護 3	10	32%
要介護 4	7	23%
要介護 5	0	0%
合計	31	100%

月間利用実績（人数）

平成30年度

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
要支援 1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要支援 2	1	1	1	3	0	0	0	0	1	1	0	0	8
要介護 1	11	5	6	9	9	12	10	13	7	6	9	9	106
要介護 2	6	8	8	9	10	8	10	8	9	5	5	5	91
要介護 3	10	10	10	10	10	10	11	7	8	4	7	10	107
要介護 4	6	7	8	9	9	8	6	4	6	7	4	7	81
要介護 5	4	1	1	2	1	2	2	3	4	3	3	0	26
合計	38	32	34	42	39	40	39	35	35	26	28	31	419

月間利用実績（延べ人数） 《稼働率 91.5%》

平成30年度

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
要支援 1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要支援 2	8	8	8	18	0	0	0	0	2	3	0	0	47
要介護 1	52	32	31	49	63	73	65	77	46	47	54	81	670
要介護 2	36	58	65	50	46	48	57	71	63	38	25	35	592
要介護 3	68	110	59	67	57	47	74	67	64	45	56	77	791
要介護 4	69	73	76	120	149	101	86	50	79	89	68	85	1,045
要介護 5	15	2	2	4	2	5	3	24	60	51	26	0	194
合計	248	283	241	308	317	274	285	289	314	273	229	278	3,339

曜日別延べ利用実績

平成30年度

	月	火	水	木	金	土	日	合計
人数	502	441	486	470	476	480	484	3,339
割合	15%	13%	15%	14%	14%	14%	14%	100%

## 1週当り平均利用人員

平成30年度

	月	火	水	木	金	土	日	合計	1日平均
人数	9.65	8.48	9.34	9.03	8.98	9.23	8.96	63.67	9.10
割合	15%	13%	15%	14%	14%	14%	14%	100%	—

## 年齢別構成状況

平成31年3月31日 現在

	65歳以下	65歳以上 70歳未満 から	70歳以上 75歳未満 から	75歳以上 80歳未満 から	80歳以上 85歳未満 から	85歳以上 90歳未満 から	90歳以上	合計
男	0	0	1	1	0	4	4	10
女	1	0	0	3	4	2	11	21
全体	1	0	1	4	4	6	15	31

## 行事報告

	行 事	趣味・生きがい活動	レクリエーション及び体操
4月	ドライブ外出	飾り作り	ラジオ体操 計算問題
5月	つくしの会交流会	散策	ラジオ体操 カルタゲーム
6月	あじさいドライブ	おやつ作り	ラジオ体操 トランプ
7月	バーベキュー	七夕笹飾り	ラジオ体操 数字合わせゲーム
8月	夏祭り	盆踊り	ラジオ体操 ボーリングゲーム
9月	敬老会	ハロウィン飾り作り	ラジオ体操 合唱
10月	コスモスドライブ	鍋メニュー	ラジオ体操 風船バレー
11月	カラオケ大会	クリスマス飾り作り	ラジオ体操 カラオケ
12月	紅葉ドライブ クリスマス会	餅花作り	ラジオ体操 トランプゲーム
1月	初詣	おやつ作り	ラジオ体操 かるた
2月	節分豆まき ドライブ外出	塗り絵	ラジオ体操 オセロゲーム
3月	ひなまつり会 ふくろうの会交流会	おやつ作り 塗り絵	ラジオ体操 トランプゲーム

	行 事	趣味・生きがい活動	レクリエーション及び体操
定期的	喫茶レクリエーション	おやつ作り 塗り絵 計算問題	リハビリ体操 カラオケ

職員の法人内部研修の実施状況 (平成30年度)

研修名	研修内容	参加職種	参加人数	期間	講師(職・氏名)
介護技術研修	楽ワザセミナー:介護の基本、寝返り、起き上がり、移乗介助技術について(講習及び実技)	介護職員	37名	6月2、27、30日	ケアプロデュースR X組 代表 青山幸広氏
産業医研修	健康診断結果の総評、生活習慣病について	全職種	13名	6月28日	産業医 久保精一郎氏
接遇研修	介護職員のビジネスマナー、介護職員のマナーについて	全職種	101名	7月10、11日 8月7日	株式会社ニッソナーネット 教務主任 青野桂子氏
安全運転研修	福祉車両、安全運転自己診断、事故を起こさないための心得、ビデオ診断講評、自損事故の現状、実車による死角体感について	公用車を運転する職種	43名	8月20、21日 9月5、20日	大阪ガスオートサービス 安心運転 コンサルタント 吉田正信氏他
看取りケア強化研修	看取りケアの実態、死の受容プロセス、家族の気持ちと必要な対応、チームケア、介護者のあり方について	看護職員 介護職員	37名	9月10、12、14日	株式会社ニッソナーネット 舟木つるえ氏
衛生管理研修	細菌性食中毒の特徴と予防について	管理栄養士 調理員	10名	10月22、29日	衛生管理株式会社 微生物検査室 森田氏
介護技術(ロボット)研修	ノーリフテイングケア、日本の介護環境の現状、福祉機器の利活用、役割と心構え、実践について	管理栄養士、調理員以外の職種	55名	11月7、16、19日	特別養護老人ホーム いやさか苑 施設長 田上優佳氏
職員倫理研修	身体拘束、拘束が及ぼす弊害と悪循環、身体拘束禁止11項目、緊急やむを得ない場合の対応、介護の質、人権擁護と倫理について	全職種	81名	11月7、16、19日	特別養護老人ホーム おかの花 施設長 小椎尾竹信氏
音楽療法研修	カラオケ機器のコンテンツ、プログラム、男性の参加率の向上方法について(講習及び実技)	機能訓練指導員 生活相談員 介護職員	19名	11月29日 12月5日 1月9日	株式会社兵庫第一興商 音楽健康指導士 村上寛奈氏

参加人数は併設事業所も含む

## 職員間の内部研修の実施状況

研修名	研修内容	参加職種	参加人数	期 間	講師（職・氏名）
基本理念・接遇研修	法人理念・基本理念・行動規範・倫理・職務の心得・個人情報保護・接遇について	全常勤	39名	4月1日	施設長
人権研修	人権意識・身体拘束・理念について	介護職員 看護職員	56名	4月14日～25日 (4回)	介護支援専門員
高齢者の疾病研修	高齢者に多い疾病・服薬の留意点について	全職種	40名	5月9日～5月19日 (4回)	看護師
感染研修	食中毒の原因と対策について	全職種	23名	6月9日～6月27日 (全4回)	管理栄養士
健康診断総評	健康診断総評・生活習慣病・健康寿命について	全職種	13名	7月26日	産業医
排泄ケア研修	おむつの選び方と正しい使い方について	全職員	53名	7月18日～7月31日 (4回)	排泄委員会 ユニチャーム研修担当者
褥瘡研修	褥瘡の理解について	介護職員 看護職員	43名	8月1日～8月22日 (4回)	褥瘡委員会
入浴介助研修	足浴について	全職員	40名	9月19日～9月29日 (4回)	入浴委員会
感染研修	ノロウイルス・インフルエンザについて	全職員	59名	10月17日～10月27日 (4回)	ユニットリーダー (各ユニットリーダー)
リスクマネジメント研修	リスクマネジメント・PDCAサイクル・事故報告書・ヒヤリハットについて	全職員	36名	11月14日～11月24日 (4回)	ユニットリーダー (各ユニットリーダー)
終末期ケア研修	終末期・終末期ケアについて	介護職員 看護職員	29名	12月13日～12月25日 (4回)	介護支援専門員
誤嚥性肺炎予防研修	誤嚥性肺炎・予防・口腔ケアについて	全職員	15名	1月12日～1月30日 (4回)	食事委員会
介護保険研修	介護保険制度について	全職員	40名	2月9日～2月27日 (4回)	施設長
リスク管理研修	事故報告件数・ハインリッヒの法則・事故の原因・次年度事業目標について	全職員	31名	3月18日～3月21日 (4回)	生活相談員

参加人数は併設事業所も含む。

職員の外部研修の受講状況

研修名	研修内容	参加職種	参加人員	日付	期間	場所	研修結果の報告方法
介護における人材育成の考え方	傾聴・共感・価値観について	介護支援専門員	1名	4月24日	1日間	姫路・西はりま地域産業センター	口頭・復命
姫路市老人福祉施設連盟 新人職員研修	福祉サービスの心構え 施設理念の理解と人権意識について	介護職員	2名	5月16日	1日間	姫路市商工会議所	口頭・復命
平成30年度介護報酬改定に伴う加算取得のための研修会	平成30年度介護報酬改定に伴う加算取得について	施設長	1名	5月21日	1日間	兵庫県福祉センター	口頭・復命
姫路市衛生講習会 (食中毒予防)	食中毒の予防について	管理栄養士	1名	5月23日	1日間	イーグレひめじ	口頭・復命
平成30年度 兵庫県福祉・介護職員合同入職式	活躍できる社会人になるための2つの法則について	栄養士 介護職員	4名	5月29日	1日間	兵庫県公館	口頭・復命
姫路市老人福祉施設連盟 栄養士部会研修会	監査総括・食形態統一シートについて 平成30年度介護報酬改定について	管理栄養士 栄養士	2名	6月6日	1日間	姫路市勤労市民会館	口頭・復命
社会福祉施設等新任職員研修	介護従事者の専門性・心構え・マナー・接遇について	介護職員	2名	6月18日	1日間	姫路市役所	口頭・復命
福祉施設新任職員 フォローアップ研修	新人のフォローアップについて	介護職員	2名	6月19日	2日間	OAAはりまハイツ	口頭・復命
平成30年度 近畿老人福祉施設研究協議会	奈良は福祉の原点、これからの介護事業経営について	介護支援専門員 介護職員	2名	7月26日	2日間	なら100年会館 ホテル日航奈良 はぐくみセンター	口頭・復命
姫路市老人福祉施設連盟 施設長研修会	地域サポート施設の知事認定制度について	施設長	1名	8月20日	1日間	ホテル日航姫路	口頭・復命
姫路市老人福祉施設連盟 栄養士部会研修会	ミネラルの吸収と代謝について	管理栄養士	1名	9月12日	1日間	姫路市勤労市民会館	口頭・復命



研 修 名	研 修 内 容	参 加 職 種	参 加 人 員	日 付	期 間	場 所	研 修 結 果 の 報 告 方 法
高齢者施設と網干消防署 意見交換会	救急隊の現状と課題 高齢者福祉施設の抱える問題について	施設長 生活相談員	2名	9月13日	1日間	網干市民センター	口頭・復命
姫路市 感染症対策研修(専門職研修)	施設における感染症対策について	看護職員	1名	9月27日	1日間	姫路市市役所北別館	口頭・復命
姫路市 感染症対策研修(基礎研修)	感染症の予防と対策について	介護職員	1名	10月15日	1日間	姫路市市役所北別館	口頭・復命
姫路市介護保険サービス 事業者集団指導	介護労働者の安全・健康の確保対策等について	生活相談員	2名	10月16日	1日間	姫路文化センター	口頭・復命
介護支援専門員更新研修	介護支援専門員資格更新におけるスキルアップ	介護職員	1名	10月24日	1日間	神戸フアッションマート	口頭・復命
兵庫県老人福祉事業協会 介護の日イベント	介護ロボット展示・体験について	看護職員	1名	11月3日	1日間	ホテルクラウンパレス神戸	口頭・復命
介護支援専門員更新研修	更新A(後期)	介護職員	1名	11月5日	1日間	兵庫県社会福祉研修所	口頭・復命
姫路市老人福祉施設連盟 栄養士研究会研修会	災害発生時の施設連携体制作り実習・実食研修について	施設長 管理栄養士	2名	11月14日	1日間	姫路市勤労市民会館	口頭・復命
姫路市老人福祉施設連盟 施設長研修会	介護ロボットについて	施設長	1名	11月26日	1日間	ホテルモントレ姫路	口頭・復命
平成30年度 姫路市社会福祉研修会	労務管理のポイントについて	施設長	1名	12月3日	1日間	姫路市市役所北別館	口頭・復命
介護支援専門員更新研修	研修課程Ⅱ・更新研修A(後期)	介護職員	1名	12月7日	1日間	兵庫県社会福祉研修所	口頭・復命
兵庫県老人福祉事業協会 終末期ケアフォーラム	終末期における他職種連携について	施設長 看護職員	2名	12月23日	1日間	兵庫県県民会館	口頭・復命

研 修 名	研 修 内 容	参 加 職 種	参 加 人 員	日 付	期 間	場 所	研 修 結 果 の 報 告 方 法
介護支援専門員更新研修	更新研修A(後期)	介護職員	1名	1月30日	1日間	兵庫県社会福祉研修所	口頭・復命
平成30年度兵庫県老人福祉事業協会 子イ部会管理者研修	組織を活性化するコーチングについて	施設長	1名	2月5日	1日間	兵庫県福祉センター	口頭・復命
姫路市社会福祉研修	人生を楽しくする方程式について	介護支援専門員 生活相談員	2名	2月12日	1日間	姫路キャスパホール	口頭・復命
姫路市社会福祉研修	法令遵守責任者の役割について	施設長	1名	2月12日	1日間	姫路市役所北別館	口頭・復命
兵庫県老人福祉事業協会 施設長研修会	兵庫県の介護ロボット導入支援の取り組みについて	施設長	1名	2月13日	2日間	ホテルクラウンパレス神戸	口頭・復命
姫路市老人福祉施設連盟 栄養士部会研修会	スチームコンベクションを使った高齢者向けの食事について	管理栄養士	1名	2月20日	1日間	みかしほ学園 日本栄養専門学校	口頭・復命
兵庫県社会福祉協議会 リスクマネジメント研修	水防法改正における水害マニュアル等の作成について	施設長	1名	3月6日	1日間	兵庫県福祉センター	口頭・復命
姫路市社会福祉研修	メンタルヘルスの現状・ストレスの対処法について	生活相談員	1名	3月22日	1日間	姫路市役所 北別館	口頭・復命

## 避難訓練の実施状況

実施日	訓練種目	訓練内容
4月30日	夜間体制訓練	夜勤業務従事者に対して夜間体制・避難訓練の流れの確認
5月28日	みやび野合同避難訓練	みやび野エリア事業所合同避難訓練の実施（厨房）
7月27日	夜間体制訓練	夜勤業務従事者に対して夜間体制・避難訓練の流れの確認
8月14日	夜間体制訓練	夜勤業務従事者に対して夜間体制・避難訓練の流れの確認
9月25日	備蓄食訓練	日中体制による備蓄食作成・提供等緊急対応の確認
10月31日	みやび野合同避難訓練	みやび野エリア事業所合同避難訓練の実施（特養2階）
1月10日	夜間体制訓練	夜勤業務従事者に対して夜間体制・避難訓練の流れの確認
2月25日	夜間体制訓練	夜勤業務従事者に対して夜間体制・避難訓練の流れの確認
3月6日	消防署立会い訓練	消防署立会いのもと、夜勤業務従事者に対して夜間体制・避難訓練の流れの確認

## 苦情対応

平成 30 年度は苦情なし

## 事故対応

発生日	事故内容	事故対策
平成 31 年 2 月 26 日	<p>「転倒による骨折」</p> <p>19 時 30 分頃隣接ユニットに歩いて行かれるのを発見し手引き歩行にてフロア椅子まで案内する。椅子に座りテレビを見られている際に他利用者からコールあり介助後フロアに戻ると椅子よりずり落ちたのか床に座り込まれている所を発見する。体動時の痛みの部位も曖昧にて家族相談し様子観察する。発熱、腰痛の訴えあり家族と相談し、28 日たつの市民病院を受診し、腰椎圧迫骨折と診断される。MRI 検査のため入院となる。</p>	<p>①高齢であり疲労感が強い時は姿勢の崩れもあり姿勢を直し適宜休んでいただく。</p> <p>②危険予測の低下もみられ突発的な行動も考えられ活動的になられるときは、こまめに状態確認、意向確認を行う。</p>